

令和2年度予算の概要について

1. 予算規模

令和2年度一般会計当初予算額 (令和元年度一般会計当初予算額)	11,159,800千円 (11,058,800千円)	対前年度との比較	101,000千円 (0.9%の増)
------------------------------------	--------------------------------	----------	--------------------

2. 予算概要

これまで、最重要課題である「ストップ人口減少」を政策の柱に、少子化対策や子育て支援を主軸としたさまざまな取組みを展開してきた。

こうしたことから、令和2年度予算は、引き続き「町民の幸せの追求」を命題として、総合計画や総合戦略を着実に推進させるとともに、これまで構築してきた「ストップ人口減少」に関する「3つの柱」(①子どもを産み育てやすい環境づくりによる出生数の増、②健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制、③Iターン・Uターンの促進と地域活性化による転入増、社会増の促進)を基礎に、町民の笑顔があふれ笑い声が響き合うまちとなるよう「ストップ人口減少！未来への挑戦」－選択されるまち入善を目指す予算として編成した。

予算規模については、「ストップ人口減少」の3つの柱を実現するソフト・ハード事業の充実、重点化を図ったことから、令和元年度と比較して0.9%の増となった。

<主な事業について>

- 役場新庁舎整備事業 (153,663千円)
- 消防拠点施設整備事業 (29,546千円)
- 扇状地フィールドミュージアム推進事業 (13,100千円)
- 新総合計画策定事業 (4,553千円)
- 地域密着型介護福祉施設整備支援事業 (89,853千円)
- 入善地区学童保育施設整備事業 (43,230千円)
- 保育料軽減事業(給食費無償化を含む) (172,254千円)
- NEW農チャレンジ事業 (265千円)
- 深層水取水施設整備推進事業 (5,500千円)
- シーサイドロード(仮称)整備事業 (165,670千円)
- 企業立地助成事業 (114,603千円)
- 入善駅前環境整備事業 (5,300千円)
- 道路橋梁長寿命化事業 (48,637千円)
- 中央公園整備事業 (104,500千円)
- 安心移住プロジェクト(空き家バンクを含む) (31,696千円)
- 校務支援システム導入事業 (3,245千円)
- 入善産「富富富」米飯給食事業 (184千円)
- 屋内多目的施設整備事業 (355,050千円)

<切れ目のない予算「13ヵ月予算」の編成>

国の令和元年度補正予算や追加交付を受け、令和2年度以降に計画していた一部の事業を令和元年度3月補正予算に計上し、令和2年度予算と一体的に編成した切れ目のない予算とするとともに、事業の着実な推進と有利な財源の確保に努めた。

◇令和元年度3月補正で計上を計画している事業

- 校内通信ネットワーク整備事業 (141,777千円)
- 入善小学校大規模改造事業 (354,479千円)
- 運動公園テニスコート改修事業 (90,000千円)
- 幹線道路改良舗装事業 (55,000千円) 等

[前倒し分]666,036千円+[令和2年度当初予算額]11,159,800千円=11,825,836千円(前年度比+6.9%)

<歳入について>

- ・ 町税では令和元年度税収見込みから推計し、固定資産税においては一部企業の大規模な投資が見られることから償却資産を増とするなど、町税全体で前年度比0.9%増の3,348,080千円とした。
- ・ 町税の次に大きな割合を占める地方交付税と実質交付税である臨時財政対策債を合わせた額は地方財政計画等から、前年度比1.8%増(+52,000千円)の2,920,000千円を見込んだ。
- ・ 財源不足を補うための財源調整や町債の償還財源とするため、財政調整基金と減債基金からの繰入金は、合わせて前年度比39.7%減(△404,000千円)の614,000千円を計上した。

<経常経費について>

- ・ 一般職の職員給与費は、全会計の職員数を254人(前年度比△2人)とし、令和元年度人事院勧告に伴う給与改定等から前年度比1.1%減(△13,582千円)となった。
- ・ 会計年度任用職員制度の導入により、これまでの臨時的任用職員に対して職員手当等が支給されることとなる(+40,337千円)。

《最重要課題「ストップ人口減少」の3つの柱》

3つの柱で「ストップ人口減少」の実現と幸せの実感へ

◆施策の柱Ⅰ「子どもを産み育てやすい環境づくりによる出生数の増」

結婚活動支援、不妊治療費助成、出産・育児わくわく応援事業、子育て世代包括支援センター、子宝支援金、保育料の軽減(第1子4分の1軽減、第2子半額、第3子無償、3歳以上児無償、副食費無償等)、多様な保育ニーズへの対応、学童保育、幼児・児童・高校生等医療費助成、小中学校入学祝金、学校給食費補助、小規模特認校支援 など

◆施策の柱Ⅱ「健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制」

減塩いいね!プロジェクト、健康ポイント事業、介護・フレイル・認知症予防事業、介護人材確保事業、生活習慣病予防事業、特定健診事業、がん検診事業、感染症予防事業 など

◆施策の柱Ⅲ「Iターン・Uターンの促進と地域活性化による転入増、社会増の促進」

安心移住プロジェクト、地域おこし協力隊事業、移住体験住宅運営事業、町内企業設備投資促進支援事業 など

3. 特別会計

会計名	R2年度予算	R元年度予算	比較増減	増減率
国民健康保険	2,300,900	2,371,600	△70,700	△3.0%
簡易水道	44,700	48,200	△3,500	△7.3%
育英奨学資金	7,900	8,500	△600	△7.1%
下水道	1,395,300	1,458,000	△62,700	△4.3%
後期高齢者医療	717,100	690,000	27,100	3.9%
特別会計 合計	4,465,900	4,576,300	△110,400	△2.4%
一般会計を含む合計	15,625,700	15,635,100	△9,400	△0.1%